

# 学 校 だ よ り 11月号

文京区立第一中学校 令和5年11月17日(金)

## 叶 う(かなう)

校長田島佳子

叶う(かなう):元々は一致する。和合する。調和する。「口と十」で十は多数を表し、「叶 う」は多くの人の意見が合うという意味。望み通りになるという意味でも使われる。

11 月6日(月)の朝礼で「夢」の話をしました。寝ている間に見る夢とかなえる夢が あります。2年生が10月に「夢をかなえるぞう」という演劇を鑑賞しました。16,7 年前に出版された本を演劇用に変えたものです。本ではお金持ちになりたい。有名になり たいと思っている若者のもとにインドの神様で象の顔をしているガネーシャが現れます。 夢を叶えるために課題を出していきます。最初の課題は「靴を磨く」です。若者は、なに かとてつもない秘策を教えてもらって楽して、すぐにでも大金持ちになれると思って期待 していたのに、課題が「靴を磨く」と聞いてがっかりします。するとガネーシャは「だか ら、いつまでたってもだめなんだ」というようなことを言います。「いつも踏んづけられ ているのに雨の日も風の日も暑い日にも足をかばって頑張ってくれている靴を大事にし なければならない。」という内容のことを言います。このように出された課題をひとつず つ実行していくうちに考え方や行動が変わってきます。数年後有名な建築家になっている という物語です。演劇はだいぶ脚色されていました。この本の中でガネーシャが何度も言 っているのは具体的な行動をするかどうかなんだ。それを続けるかどうかなんだ。という ことです。「習慣は人生を変える」という言葉があります。些細(ささい)なことでいい ので、自分の行動を変えてみると後になって、人生が全く変わってくるのかもしれません。 夢を叶えるというのは、小さなことの積み重ねなのです。

少し前にテレビで「クイズあなたは小学5年生より賢いの?」を観ました。その回は一般の視聴者が解答者でした。普段はお母さんの収入だけなので贅沢(ぜいたく)をしない生活をしている。でも子供たちの夢を叶えるためにお金が必要だから応募したとのこと。長女の夢は将来のために留学したい、次女の夢は車の免許を取りたい、三女や四女は、少しは贅沢をしたいというものでした。ささやかな夢の実現のために家族で力を合わせて問題をクリアしていく姿に感動を覚えました。100万円をクリアしたときに、300万円に挑戦するか、ここでドロップアウトして100万円を持って帰るかの決断を迫られ、無理な挑戦をせずに堅実に100万円を持って帰ることを選んだその姿に「それでいい。」とうなずいていました。そして、番組の中でお母さんが「迷ったときは、子供たちを信じる。」と言っていたのが印象に残っています。

「I Have a Dream」という有名なスピーチを知っていますか?夢を持つことは、素敵なことです。自分、大切な人、世界の人々の幸せを願う夢、叶えてほしいと思います。

あなたの夢は何ですか?

#### 道徳授業地区公開講座



11月11日(土)視聴覚室で道徳授業地 区公開講座を保護者向けに行いました。 合唱コンクールに特別審査員としてきて いただいている島﨑達朗氏に講演をお願 いしました。

テーマ「国際理解と人権」



### 学習発表会

10月28日(土)

午前中に合唱コンクール、午後に部活動の 発表がありました。

展示は、一時間目に見学をしました。























表彰

#### 舞台発表













